日本感性工学会

第 49 回あいまいと感性研究部会ワークショップ 感性フォーラム LaQua 2018 プログラム

主催:日本感性工学会あいまいと感性研究部会

日 時:2018年6月23日(土)13:00~18:00

場 所:中央大学後楽園キャンパス 6号館3階 6325 教室

http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/

参加費:一般 2,000 円/学生 無料 **懇親会費**:5,000 円

13:00~13:10 Opening

13:10~13:35

1. 感情推定を利用した感性的な画像説明文自動生成システム 三由裕也(日立製作所)、萩原将文(慶應義塾大学)

13:35~14:00

2. 医薬品のチャイルドレジスタンス包装の評価に関する基礎的考察—ESOP 包装を事例とした開封実験 と印象評価実験に関する報告—

秋田直繁、森田昌嗣(九州大学)、椎塚久雄(SKEL 椎塚感性工学研究所)

14:00~14:25

3. 商品属性の制約の与え方が購買行動に与える影響 浜田百合、福田健太、庄司裕子(中央大学)

14:25~14:50

4. 被験者のネガティブな心理状態と勇気づけ効果の分析 佐藤友祈、石川智治(宇都宮大学)、野澤昭雄(青山学院大学)、岩城達也(広島国際大学)

休憩 10分(14:50~15:00)

15:00~15:50

特別講演 (共催:中央大学理工学部公開講演会)

5. Affective Information and Language: How can computers handle those? Atsushi Inoue (Eastern Washington University, USA)

15:50~16:15

6. Modeling Aesthetic Preferences: Color Coordination and Fuzzy Sets Pakizar Shamoi (Kazakh-British Technical University, Kazakhstan)

16:15~16:40

7. コマ割りを考慮した新聞記事からの漫画自動生成システム 蓑谷彩香、萩原将文(慶應義塾大学)

16:40~17:05

8. 地方製造業における感性と工学の重要性 髙橋和良 (バンザイファクトリ)

17:05~17:30

9. 進化する感性—Evolving Kansei 椎塚久雄(SKEL 椎塚感性工学研究所)

17:30 Closing